



小出駐在所

平成30年2月号
茅ヶ崎警察署
小出駐在所
0467 - 82-0110

キャッシュカードを直接だまし取るオレオレ詐欺

本年も猛威をふるうと懸念される、警察官やデパート店員等をかたるオレオレ詐欺のキャッシュカード手交型の手口は

- ① 被害者が第三者と接する機会がない。
→ 金融機関等での声掛け等ができない。
 - ② 最初の電話からだまし取られるまでの時間が極めて短い。
→ 被害者が家族等に確認・相談する余裕がなくなる。
 - ③ だまし取られた直後にカードを使ってATMから現金を引き出される。
→ 詐欺と気づいた時には現金を引き出されている。
- という、未然防止が困難な特徴があります。

被害に遭わないために

警察官、金融庁・銀行協会・金融機関の職員等が
電話で暗証番号を聞く
キャッシュカードを受け取りに行く
ことは絶対にありません。

振り込め詐欺被害防止の心得

- 1 留守番電話の設定
- 2 「携帯電話の番号が変わった。」という電話は詐欺
- 3 「現金を預かる。」という電話は詐欺
- 4 「ATM操作で、還付金が戻る。」という電話は詐欺
- 5 金融機関職員やコンビニエンスストア従業員の声掛けをよく聞く
- 6 慌てて一人で考えて行動しない

犯罪発生状況

1月中 小出駐在所管内

車上ねらい 1件
職場ねらい 1件



高齢者の事故防止

●被害者にならないために・・・
平成29年11月末現在、県内において交通事故により亡くなった65歳以上の高齢者の方は62人で、交通事故死者全体の約5割を占めています。また、高齢者が関係する交通事故で亡くして、交通事故で亡くなられた高齢者の方の約6割が歩行中であること、高齢運転者の方が第一原因者となる事故が多いことが挙げられます。

○午後4時から午後8時までの時間帯に多発しており、また、事故に遭う原因として多いのは
○横断歩道外横断や信号無視
といった基本的なこと、当たり前のことが守られていないことが多くなっております。

●加害者にならないために・・・
現在、高齢運転者の数は年々増加傾向にあり、平成29年11月末で県内の全運転免許保有者の約18パーセントを占め、今後高齢者の免許保有者は増加していくことが見込

まれています。
平成29年11月末現在、65歳以上の高齢運転者の方が加害者となる交通事故は18件で、前年の同じ時期に比べて減少しています。

しかし、高齢運転者が第一原因となる人身交通事故の割合は増加しており、今後も高齢者の方が加害者になる割合が高くなること予想されます。

県警察では、加齢に伴う認知機能や身体機能の低下により、運転に不安を感じている高齢者やその家族から相談を受けた際は、運転

運転経歴証明書とは

- 本人確認書類として永続的に有効
- 自主返納を行った日から、過去5年間の運転経歴を証明するものです
- 有効期限は無く更新不要
- 神奈川県高齢者運転免許自主返納サポート協議会協賛企業等で特典を受けることができます

免許の自主返納制度（申請による運転免許の取消し及び運転経歴証明書の申請）を案内しています。

茅ヶ崎警察署管内の振り込め詐欺

平成30年1月1日～1月31日

発生 8件
被害総額 158万9350円